

第1回

'90選抜女子駅伝 北九州大会

- 期 日 / 1990年3月21日 (水・祝)
- コース / 小倉北区・小倉城一
八幡西区・北九州プリンスホテル
折り返し 33.0km

一般・大学の部 5 区間 高校の部 6 区間

順位

一般・大学の部

- 1 沖電気宮崎(宮崎) 1° 50'34"
- 2 TOTO(福岡) 1° 51'02"
- 3 ニコニコドー(熊本) 1° 53'05"
- 4 九州日本電気(熊本) 1° 55'28"
- 5 ダイイチ(広島) 1° 58'27"
- 6 福岡大学(福岡) 2° 01'14"

区間賞

- 第1区(5.7km) 村中真保美(九州日本電気) 18'32"
- 第2区(5.9km) 王 明霞(ニコニコドー) 19'13"
- 第3区(5.1km) ティラ・アジアゴ(沖電気宮崎) 16'20"
- 第4区(5.9km) スーサン・シルマ(沖電気宮崎) 19'33"
- 第5区(10.4km) 福田 弘恵(TOTO) 34'19"

高校の部

- 1 鈴峯女子(広島) 1° 55'32"
- 2 壱岐商(長崎) 1° 58'01"
- 3 西京(山口) 1° 58'42"
- 4 九州国際大付(福岡) 2° 00'11"
- 5 鹿島実業(佐賀) 2° 02'24"
- 6 小林(宮崎) 2° 03'49"
- 7 柳川(福岡) 2° 04'57"
- 8 串木野女子(鹿児島) 2° 06'38"
- 9 大分東明(大分) 2° 08'52"
- 10 早良(福岡) 2° 11'05"

区間賞

- 第1区(5.7km) 本田 真理(鈴峯女子) 18'58"
- 第2区(5.9km) 橋口めぐみ(壱岐商) 20'27"
- 第3区(5.1km) 中村 裕美(西京) 18'17"
- 第4区(5.9km) 渡部 恵子(鈴峯女子) 20'31"
- 第5区(4.8km) 松長あき(九国大付) 17'39"
- 第6区(5.6km) 蘭 仁美(鈴峯女子) 18'46"



初代王者に輝いた沖電気宮崎のアンカー・岩下里美

一般・大学の部

初代女王は沖電気宮崎 圧巻！2人のケニア勢

沖電気宮崎が初代女王の座を射止めた。3区以降に好ランナーを配し、狙い通りの逆転勝利だった。気温15.9度、直射日光が照りつける過酷なコンディションでレースは始まった。1区は九州日本電気・村中真保美の快走が光った。3kmで後続を引き離し、独走態勢。力みのない走りで区間賞を奪った。TOTOの柏木洋子が44秒差の2位。沖電気宮崎はトップに1分10秒差をつけられた。2区はニコニコドーの王明霞が4位から猛烈な追い上げ。残り500mで九州日本電気をとらえ、3人抜きでトップに立った。3区でレースは激しく動いた。TOTOの黒尾丸千景が九州日本電気をかわして2位に浮上、ニコニコドーを追い上げた。が、さらにその後ろから、沖電気のティラ・アジアゴ(ケニア)が段違いの速さで迫り、TOTO、ニコニコドーを同時に抜き去り、約50m差をつけて、たすきを渡した。沖電気は4区でもスーサン・シルマ(ケニア)が快調な走りで区間賞。独走態勢を築き、5区の岩下里美も余裕の走りで逃げ切った。2位は全員が安定した走りを見せたTOTO。ニコニコドーは松野明美の欠場と李秀霞の不調が重なり、3位にとどまった。

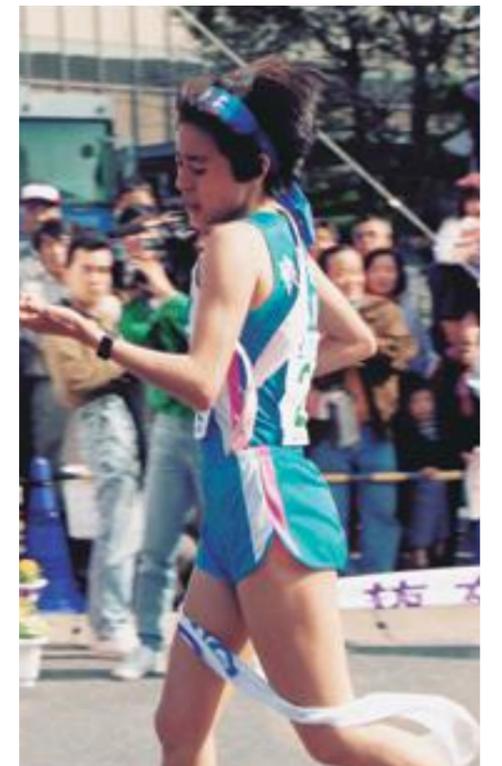
広島日出国・沖電気宮崎監督「久しぶりに興奮しました。選手たちに勝つことの大事さを味合わせたかった。大きな自信につながったと思う」
スーサン・シルマ 沖電気宮崎4区「プラン通り。アジアゴが1位で、私が1分離した。プラン通りね」

高校の部

鈴峯女子が会心レース

鈴峯女子が1区からトップに立ち、一度も首位を譲ることのない会心のレース運びで優勝した。6人中3人が区間賞を取る圧勝だった。3000mの自己ベストが高校十傑に入るスピードを持つ1区の本田真理が、一般を含めても2位に入る大健闘でチームを波に乗せ、その後も快走、全国高校駅伝6位入賞の力を示した。都大路で15位だった壱岐商の活躍も目立った。2区の橋口めぐみが区間賞を取って2位に浮上、優勝候補の一角だった西京の追い上げをかわして、最後まで2位を守った。地元の九国大付は後半追い上げて4位に入った。

香川正義・鈴峯女子監督「これで新チームに大きな自信となった」
本田真理・鈴峯女子1区「九州日本電気の村中(真保美)さんに最後までついて行くつもりだった」



優勝のゴールテープを切る鈴峯女子の蘭仁美